

山陰研究

第 11 号

2018 年 12 月

論文

- 自分史の超 NPM 論・寄付編—鳥根県共同募金改革を題材に— 每熊 浩一 1
 山陰地域の家庭エネルギー消費実態……………上園 昌武 25
 IT を活用した地域医療・介護連携モデルの検討
 —尾道市と出雲市の地域包括ケアシステムの比較調査を通じて—
 ……………王 斌宇・野田 哲夫 37
 社会的排除と親密圏—地域で暮らす刑余者の事例から—……………福井栄二郎 57

研究ノート

- 生活困窮者自立相談支援事業から捉えた医療サービスの『受診抑制』の分析
 ……………宮本 恭子 83
 山陰地域における電気利用の歴史と地域性に関する研究……………手塚 智子 99

シンポジウム記録

- 「地方創生」再考：鳥根のこれからを考えるための新たな視点 …………… 115

研究ノート

〔縦組〕

- 『鹿島重好歌集』について ……………渡邊 健 266 〔 一 〕

資料紹介

- 花叔三回忌追善集『夢路の葉桜』—手銭記念館所蔵俳諧資料（十一）—
 ……………伊藤 善隆 248 〔 一九 〕
 翻刻『かたがたのせうそこうつし』……………野本 瑠美 236 〔 三一 〕
 翻刻『出雲国人参栽培製造法』1……………伊藤 康宏 220 〔 四七 〕
 翻刻 渡部寛一郎日記2（明治三十一年・三十二年）
 ……………渡部寛一郎文書研究会 206 〔 六一 〕
 渡部寛一郎日記2（明治三十一年部分）注釈……………大國由美子 192 〔 七五 〕
 芦田耕一名誉教授寄贈・近世後期和歌関係資料目録稿……………田中 則雄 176 〔 九一 〕

2008年5月22日制定
2011年5月20日改訂

『山陰研究』投稿規定（抜粋）

1. 山陰研究センター編集委員会（以下「編集委員会」と略称する）は、山陰研究センター（以下「センター」と略称する）の機関誌として『山陰研究』（以下「本誌」と略称する）を編集刊行する。
2. 本誌は、原則として、年1回（12月31日付け）発行するものとし、発行の都度、センター研究員および客員研究員（以下「研究員等」と略称する）および山陰研究に関連する機関に配布する。
4. 本誌に掲載する論文等の原稿執筆者は研究員等に限るものとするが、編集委員会は、必要に応じ、これ以外にも原稿執筆を依頼することができる。また、研究員等以外との共同執筆を認めるが、この場合、研究員等が筆頭執筆者でなければならない。
5. 本誌に掲載する論文等の内容は、すべて未発表のものでなければならない。ただし、研究報告会等において、口頭により発表されたものは、未発表のものとしみなす。
6. 寄稿された論文等を本誌に掲載するか否かの判定は、編集委員長が委嘱する審査員の意見に基づいて、編集委員会がおこなう。
9. 本誌に関する一切の権利は、山陰研究センターに属する。
11. 原稿量の限度は、20,000字以内とする。要旨・摘要がある場合、これを含む。
14. 原稿の執筆に当たっては、「『山陰研究』原稿執筆要領」によるものとする。
19. 本誌掲載論文等を自己の著作へ転載する場合は、事前に編集委員会に申請して許可を得ること。

<執筆者紹介>

伊藤 康宏 (島根大学生物資源科学部)
伊藤 善隆 (立正大学)
上園 昌武 (島根大学法文学部)
王 斌宇・野田 哲夫 (島根大学法文学部)
大國由美子 (渡部寛一郎文書研究会)
田中 則雄 (島根大学法文学部)
手塚 智子 (島根大学法文学部山陰研究センター客員研究員、
市民エネルギーとっとり)
野本 瑠美 (島根大学法文学部)
福井栄二郎 (島根大学法文学部)
毎熊 浩一 (島根大学法文学部)
宮本 恭子 (島根大学法文学部)
渡部寛一郎文書研究会 [代表: 要木 純一 (島根大学法文学部)]
渡邊 健 (米子工業高等専門学校)

山陰研究 第11号

Studies of San'in Region No.11

2018年12月31日 発行

発行者 島根大学法文学部山陰研究センター
San'in Research Center, Faculty of Law and Literature,
Shimane University
〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060
1060 Nishikawatsu-cho, Matsue-shi, Shimane-ken, JAPAN
TEL: 0852-32-9833 (直通), 0852-32-6100 (大学代表)
URL: <http://albatross.soc.shimane-u.ac.jp/src/>
E-mail: admin-src@soc.shimane-u.ac.jp

編集委員会

岩本 崇	江溯 武彦	大日方 克己
IWAMOTO Takashi	EBUCHI Takehiko	OBINATA Katsumi
関 耕平	野本 瑠美	要木 純一
SEKI Kohei	NOMOTO Rumi	YOGI Junichi

印刷 株式会社 報光社

Studies of San'in Region

No.11

December 2018

Articles:

- A review of my own practices for beyond New Public Management: the case of the reform of Shimane Community Chest MAIGUMA Koichi 1
- Trends of energy consumption in the household in the San'in areaUEZONO Masatake 25
- Research on Regional Community-based integrated care systems using Information Technology OH Hinu, NODA Tetsuo 37
- Social Exclusion and Intimate Sphere in the Local: Life Histories of Ex-Offenders FUKUI Eijiro 57

Notes:

- “Refraining from using medical services” —Analysis from the viewpoint of the Support System for the Independence of People in Need MIYAMOTO Kyoko 83
- History and regional characteristics of electricity use in San-in region TEZUKA Tomoko 99

Symposium:

- Reconsidering “Regional Revitalization”: New Perspectives for the Future of the San'in Region 115

Notes:

- Study Notes “Kashima Shigeyoshi-kasyu” WATANABE Ken 266 [一]

VERTICAL
TYPESETTING

Documents:

- The memorial collection tribute to Kashuku “Yumejino-Hazakura”: reprint and introduction —A study of Haikai literature in Tezen Family Archives (11) — ITO Yoshitaka 248 [一九]
- A reprint “Katagatanoshosoko-utsushi” NOMOTO Rumi 236 [三一]
- Reprint; Special report from Agricultural Experiment Station, Ministry of Agriculture and Commerce “Method for cultivating and producing Ginseng of Izumo district in Modern period” (1) ITO Yasuhiro 220 [四七]
- Reprint ; Diary of Watanabe Kanichirou:1898-99 Research Project on Works of Watanabe Kanichirou 206 [六一]
- Anotation on Diary of Watanabe Kanichirou:1898 OGUNI Yumiko 192 [七五]
- The List of the documents about Waka in the Edo era, contributed by professor emeritus Ashida Koichi TANAKA Norio 176 [九一]